

# 大軍拡・大增税ストップ! 消費税減税と賃上げで暮らしに希望を!

松戸市選出県議会議員

**日本共産党**

## みわ よしみ 由美



●プロフィール  
1955年 京都市生まれ 立命館大卒  
現在 県議5期 健康福祉常任委員

物価高騰とコロナ禍に苦しむ国民生活をよそに、大軍拡と大增税に突き進む岸田政権。日本共産党は戦前、迫害を受けても命がけで戦争に反対し不屈にたたかい、「戦争放棄」を憲法に実らせました。苦しくても力を合わせれば政治を動かしよりよい社会をつくれます。県民の声、キャッチアップで走る県議! みわ由美、頑張ります!

みわ由美事務所 金ケ作 24-1 第5泉ビル 201 ☎ (711) 7282

### 「戦争と貧乏をなくすのが共産党の仕事だよ」 家賃の取り立てが怖かった...

父が結核に倒れ、貧しさのなか大家さんの家賃とりたてが怖かった子ども時代...「戦争と貧乏をなくすのが共産党の仕事だよ」という父の言葉を原点に育ちました。

ベトナム戦争に胸を痛み、社会変革の道を志し19歳で日本共産党に入党。99年の県議当選以来、県民の苦しみ・願いに寄り添い県内を走っています。



高校生、剣道部のみわ県議

### 病床減らし・公立病院つぶしストップ!

コロナ禍で命を守った砦(とりで)の公立病院。国の公立病院削減と一体の市立東松戸病院・梨香苑廃止は許せません。最後まで病院存続を求めるとともに、勝手な土地売却を許さず、回復期・慢性期病床の確保、バス路線の存続や避難場所の整備など、地域の皆さんと力を合わせます。



「存続させる会」の皆さんとともに

### 国いいなりオール与党議会に異議あり

岸田政権の暴走に県議会はダンマリ。自民・公明に立憲千葉民主の会まで一体の「オール与党」議会です。

2022年12月議会 主な意見書・請願への各党の賛否(○/×)	共産	自民	公明	立憲
「反撃能力保有」など大軍拡方針の撤回を求める意見書	○	×	×	×
物価高騰から生活を守るため、消費税引き下げと賃上げを求める意見書	○	×	×	×
学校での教員不足を解消するために正規教員を増やす請願	○	×	×	×

### アンケートに寄せられた3つの怒り

**1位** 統一協会問題 **92.4%**

選挙協力、秘書の派遣から9条改憲の政策協定まで、統一協会と底なし沼の自公政治。松戸でも「維新の会」公認、松戸たかまさ県議と統一協会の接点が報じられるなど、さらなる闇の解明が必要です。

**2位** 物価高での年金削減 85.4% **3位** 軍事費2倍化 79.1%  
ご協力ありがとうございました。

### 虐待から子ども守れ! 松戸に児童相談所が予算化!

「お父さんから暴力をうけています。先生どうにかできませんか」と訴えた小4女兒が虐待死。

「二度と繰り返すな」と市民と議会内外で運動、とうとう松戸に県立児童相談所を新設する予算がつきました。

市議会からの二度の意見書や県議会での10年越しの質問も力に、一歩も引かず「命と尊厳守れ!」と声を届け続けました。

### 「ありがとう」メール届く全県立学校に無償の生理用品

「生理用品が買えず靴下で代用」「外出しない」などアンケートの結果は衝撃的でした。

厚い壁を破ろうと、まず市内の県西部防災センターの防災備蓄倉庫を市民とチェック。「ほら、使える」と県に認めさせたことが始まりです。

県にしっかり予算化させ、全公共施設で実施させます。ジェンダー平等は世界の流れです。



「ほら、使える!」

「議員を減らして税金節約」では県民の声は届きづらくなります。千葉県議会では県民人口あたりの議員数は少なく、全国で下から6番目。はたらく議員をもっと議会へ!

# 国民に寄り添い101年の党、確かな議員を再び県議会へ!



松戸市議会議員

## うつの史行

### 不公正とたたかう、みわ県議を推薦します

みわ由美県議とは20年、実に多くの地域課題・政治課題に取り組み、解決してきました。(↓一部ご紹介します)

常にアンテナを張って声を聞き、すぐに現場に駆けつけるみわ県議の行動力は、私たち市議会議員も顔負けです。

自・公が圧倒的な議席を占める「オール与党」の県議会で、不公正な政治とたたかい抜く、勇気と熱意にあふれる政治家です。



みわ県議と力合わせて頑張ります

### 2002年～みのり台、吉野工業前の歩道拡幅

狭く危険だった吉野工業所沿いの歩道。みわ由美県議は地域住民の皆さんと現地調査を重ね、県に改善を要望。歩道は大きく拡幅され見通しもよくなりました。



### さらなる取り組みに奮闘中!

#### あと一步!「マカロニ市場」前の歩道拡幅

2014年から取り組む、松戸新田「マカロニ市場」前の歩道拡幅。

拡幅工事を一部実現したのは2016年、第2期工事が2022年末に完了しました。

最終となる第3期工事を一刻も早く!と頑張ります。



手前が第1期、奥が第2期工事

### 2004年～春木川の水害対策に足かけ15年

この年、2度の台風による水害に見舞われた春木川沿線地域。

「ドアノブの高さまで水が」という声に現場に駆けつけたみわ県議。それから15年にわたり住民の会とともに、水害解消に取り組みました。



### 県補助で東部地区にコミュニティバスを!



松戸で唯一の「ゆめいるバス」

千葉県には、市町村が走らせるコミュニティバスへの「県補助金」がありません。

県に補助制度をつくらせ、地域の道路事情に合わせ大小さまざまなコミュニティバスを走らせられるよう、松戸市を支援します。

### 2008年～松戸南・向陽高校にエアコン設置を

「音楽室が暑い!」冷えピタをおでこに付け、真っ赤な顔の女子高生。近所迷惑にならないよう窓は閉め切れ、具合が悪くなくても保健室すらエアコンはありません。

松戸南高校、秋山(現向陽)高校を何度も視察、2019年までに全ての県立高校と養護学校にエアコンを設置させました。



### 安全・渋滞対策、各地の県道の拡幅・改善を

市内各地の県道について、安全対策や渋滞解消の声が数多く寄せられています。

とくに外環道路の開通で交通事情が一変、思わぬ渋滞や住宅街が「抜け道」になる問題が発生しています。

巨道路最優先で住民の生活を顧みない県政を転換し、安心・安全のまちづくりをご一緒にすすめます!

(高塚マミー・マート前、本八幡方面に右折レーンの設置を)



地図データ©2023 google

### 2011年～放射能汚染から子どもたちを守れ



「私、ガンになりたくないの」と放射線測定器を放さない女の子。

みわ県議はのべ3000人の市民と公園3000カ所を測定し、公共施設や家庭の「除染」実施に道を開きました。

### 2021年、みのり台交番前の水害ついに解消

2002年から実に20年の取り組みで、ついに水害対策が完了しました。

無数の現地調査と粘り強い交渉で県が「やります」と約束したのは2010年。長い取り組みも完了です。



【県議会報告】2023年3月号

発行：日本共産党松戸・鎌ヶ谷地区委員会

〒270-2252 松戸市千駄堀 1810-2 ☎ 047(349)1544

※日本共産党の活動と見解をご紹介します。